

政策シート

(政策名) 市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進
(予算費目名) 東区役所費

(総合計画体系)

「分野」	地方自治・都市経営
30年後の姿	協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
10年後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。 ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

東区の目指す姿は、活力にあふれ、「暮らしやすさ」を実感できる区とする。そのため交通安全や高齢者福祉などの事業の推進のほか、近年各地で発生している大規模地震や暴風雨等による災害対策のため、積極的に防災意識の普及・啓発活動を実施する。今後も引き続き身近な行政サービスの拠点として皆様にご満足いただける区政運営に努める。

①安心・安全のまちづくりを推進する。
②地域の声に応える、区役所の運営を行う。
③地域資源の再発見とその活用による特色あるまちづくりを推進する。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	253,723	257,789	241,835	196,296
決算	239,060	247,624	238,116	
人件費(A)	224,000	223,960	232,280	222,640
報酬(B)	1,599	2,032	2,101	2,041
年間経費(予算又は決算+A+B)	464,659	473,616	472,497	420,977

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
「市民アンケート調査」(広聴広報課)における東区の「住んでいる地域の住みやすさ」	点	7.0	目標	6.7	6.7	6.9	6.9
			実績	6.9	7.2	6.6	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

東区の目指す姿は、活力にあふれ、「暮らしやすさ」を実感できる区とする。身近な行政サービスの拠点として皆様にご満足いただける区政運営に努める。同時に、今後も引き続き市民協働のもと安全・安心な地域づくりや地域資源の活用に取り組む。

①安心・安全のまちづくりを推進する。
②地域の声に応えた、区役所の運営を行う。
③地域資源の活用による特色あるまちづくりを推進する。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 遅れている

平成29年度は、平成28年度に対し「市民アンケート調査」の評価を0.2点引上げ「6.9/10点」を目標としていたが、東区全体の評価点は「6.6点」と目標を達成することができなかった。職員一人一人が市民に「住みやすいと感じることができる地域」と評価していただけるよう、より一層の市民サービスの向上を目指す。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	区管理運営事業					97,779	49,879	4.5	3.0		2.0	
2	協働センター管理運営事業					209,609	47,499	10.1	4.0		27.5	
3	区協議会運営事業					5,165	334	0.4			2,031	
4	地域力向上事業					13,968	9,768	0.6				
5	行政連絡文書配布事業					47,231	46,511		0.2			
6	自治会振興事業					38,200	37,480		0.2			
7	俳句の里づくり事業	○	○			7,153	3,653	0.5				
8	中野町煙火大会開催事業(負担金)					1,872	1,172	0.1				
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						420,977	196,296	16.2	7.4		29.5	2,041

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 区管理運営事業

◇事業目的・事業対象

区役所が住民に身近な総合的行政サービスの提供の場として機能するよう、区役所の適正な管理・運営等、必要な事業を実施する。

◇事業の概要

- (1) 区役所運営事業…区役所の行政サービスを円滑に実施するために必要な事業を実施する。
- (2) 公有財産維持管理事業…東区管内の公有財産の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
- (3) 庁舎維持管理事業…東区役所庁舎の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
- (4) 公用自動車管理事業…公用車両の適正な管理及び安全運行に必要な事業を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	50,526	51,383	47,746	49,879
	決算	44,314	47,865	47,746	
	国・県支出				
	市債				
	その他	842	685	680	681
	一般財源	43,472	47,180	47,066	49,198
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		41,100	43,080	47,700	47,900
人工	正規	3.8	4.1	4.5	4.5
	再任用(h31)	1.9	2.0	3.0	3.0
	再任用(h26)	2.3	1.9	1.0	
	非常勤	0.6	0.8	1.0	2.0

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
「市民への約束アンケート」東区各課の平均点(点)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	4.6	4.6	4.6	4.6		4.8
実績値	4.48	4.45	4.4			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- (1)区役所運営事業…区役所の行政サービスを円滑に実施するために必要な事業を実施する。
(2)公有財産維持管理事業…東区管内の公有財産の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
(3)庁舎維持管理事業…東区役所庁舎の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
(4)公用自動車管理事業…公用車両の適正な管理及び安全運行に必要な事業を実施する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

「市民への約束」アンケートの評価”4.6/5点”を目標としていたが、東区全体の評価点は”4.4点”と目標を達成できなかった。
各課においての重点取り組みを設定、職員に周知して、引き続き、職員一人一人が市民に評価していただけるよう、より一層の市民サービスの向上を目指す。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

区役所が住民に身近な行政サービスの提供の場として機能するよう、適正な管理・運営を実施した。また、平成25年度から取り組んでいる「東区役所サービス向上プロジェクト・チーム」の活動で、環境や接遇などを改善して、利用しやすい区役所づくりに取り組んだ。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

施設・設備の維持管理業務等のハードに関連する必要不可欠な業務は、今後も継続していく。また、事務改善等の事務の効率化を継続的に実施していく。

事業シート (事業名) 協働センター管理運営事業

◇事業目的・事業対象

地域コミュニティの育成、生涯学習推進に関する知識の普及、啓発を図るための機会、場所、情報を提供する施設として、5協働センター(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の貸館業務及び維持管理を行う。

◇事業の概要

協働センター施設(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の管理運営事業を行う。

- ・地域活動団体や自治会等への貸館業務を行う。
- ・施設、設備保守点検業務を行う。
- ・清掃等維持管理業務を行う。
- ・光熱水費、賃貸借等の支出業務を行う。
- ・その他施設維持管理に必要な業務を行う。
- ・協働センター施設の計画的な工事の実施をする。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市協働センター条例	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	46,891	45,300	44,491	47,499
	決算	42,834	42,776	44,491	
	国・県支出				
	市債				
	その他	19,790	21,324	20,315	20,642
	一般財源	23,044	21,452	24,176	26,857
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					10
人件費 (千円)		155,600	155,600	162,100	162,100
人工	正規	10.1	10.1	10.1	10.1
	再任用(h31)	3.0	3.0	4.0	4.0
	再任用(h26)	0.5	0.5		
	非常勤	26.0	26.0	27.5	27.5

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
協働センター利用者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	362000	365000	367000	369000		380000
実績値	325333	346202	H30.4頃確定			
協働センター利用率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	60	70	70	70		70
実績値	68.8	70.3	H30.4頃確定			
協働センター利用者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
協働センター利用率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

協働センター施設(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の管理運営事業を行う。

- ・地域活動団体や自治会等への貸館業務を行う。
- ・施設、設備保守点検業務を行う。
- ・清掃等維持管理業務を行う。
- ・光熱水費、賃貸借等の支出業務を行う。
- ・その他施設維持管理に必要な業務を行う。
- ・協働センター施設の計画的な工事の実施をする。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・協働センター利用者数について、・・・実績値が平成30年4月に確定するため、その結果によって記入する。
- ・協働センター利用率については・・・実績値が平成30年4月に確定するため、その結果によって記入する。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・協働センターの適正な管理を行い、地域コミュニティの育成、生涯学習推進に関する知識の普及を図るための機会、場所、情報を提供することができた。
- ・東区ホームページ内の「協働センターセンターだより」により情報発信を進めることができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・多くの地域住民が利用する施設であるため、老朽箇所の早期発見に努め、計画的な改修・修繕を行っていく。
- ・施設の適正な維持管理と市民協働による地域づくりの活動拠点となる施設運営に努めていく。

事業シート (事業名) 区協議会運営事業

◇事業目的・事業対象

区民の意見を行政運営に反映させるとともに、地域における市民協働を推進していくために区協議会を運営する。

◇事業の概要

- (1) 区協議会・・・毎月(12回)開催する。
- (2) 委員会・・・地域福祉、交通安全、地域防災の各委員会を開催(各6回程度開催)する。
- (3) 情報発信・・・広報はままつ(東区情報)への「協議会だより」の掲載、区役所ホームページを活用した会議内容等の情報発信を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	330	330	337	334
	決算	289	299	337	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	289	299	337	334
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)		1,599	2,032	2,101	2,031
人件費 (千円)		7,700	5,600	2,800	2,800
人工	正規	1.1	0.8	0.4	0.4
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
東区協議会の開催回数(回)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	12	12	12	12	12	12
実績値	11	12	12			
東区協議会委員会の開催回数(回)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	18	18	18	18	18	18
実績値	18	18	18			
東区協議会委員会の開催回数(回)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
東区協議会委員会の開催回数(回)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- (1) 区協議会・・・毎月(12回)開催する。
- (2) 委員会・・・地域福祉、交通安全、地域防災の各委員会を開催(各6回程度開催)する。
- (3) 情報発信・・・広報はままつ(東区情報)への「協議会だより」の掲載、区役所ホームページを活用した会議内容等の情報発信を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

引き続き、区民の意見を行政運営に反映させるとともに、地域課題の掘り起こしと地域における市民協働を推進していくために区協議会を運営していく。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

区民の意見を行政運営に反映させ、地域課題の掘り起こしと地域における市民協働を推進した。また、区協議会での協議などと併せて「地域福祉委員会」「交通安全委員会」「地域防災委員会」の各委員会で、委員会のテーマに沿った課題を掘り下げることができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き、区民の意見を行政運営に反映させるとともに、地域課題の掘り起こしと地域における市民協働を推進していくために区協議会を運営していく。

事業シート (事業名) 地域力向上事業

◇事業目的・事業対象

多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業を実施する。

◇事業の概要

(1) 市民提案による住みよい地域づくり助成事業…団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業(ノルディック・ウォークの普及推進で健康力アップと健康寿命の延伸 ほか申請受付中)

(2) 区民活動・文化振興事業

地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業(東区大型商業施設との連携事業/アグレミーナ浜松とのふれあい交流事業/「東区・家康公ゆかりの里」推進事業/東区地域福祉講演会/東区わが町文化史デジタルアーカイブ事業)

(3) 区課題解決事業

区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業(浜松医科大学との連携事業/健康力アップin東区/交通安全声かけ運動/スタントマンの実演による自転車教室/第2種協働センターを核とした地域課題解決事業)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H22	—	一般会計	自治事務(その他)	地域力向上事業実施要綱、市民提案による住みよい地域づくり助成事業費補助金交付要綱	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	10,199	12,028	11,924	9,768
	決算	8,893	10,306	11,924	
	国・県支出				
	市債				
	その他	8,893	10,000	8,500	5,700
	一般財源		306	3,424	4,068
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		13,300	14,740	14,740	4,200
人工	正規	1.9	1.9	1.9	0.6
	再任用(h31)		0.4	0.4	
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
事業提案件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	20	20	20	20		20
実績値	21	28	16			
事業の実施件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	19	19	19	19		19
実績値	20	25	15			
事業の実施件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
事業の実施件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

(1) 市民提案による住みよい地域づくり助成事業…採択5件
 (ノルディック・ウォークの普及推進で健康力アップと健康寿命の延伸/地域住民参加型福祉農園ふれあいファーム/ふるさと笠井だるま市ライブと地域振興事業/積志村・浜松市合併60周年記念 旧高林家と旧鈴木家の歴史と収蔵品の展示事業/いざという時のお役立ち防災日めくりカレンダー～つながって・つながって～作成・配布事業)

(2) 区民活動・文化振興事業…4件
 (東区大型商業施設との連携事業/東区長杯キンボールスポーツ大会/「東区・家康公ゆかりの里」推進事業/東区地域福祉講演会)

(3) 区課題解決事業…6件
 (浜松医科大学との連携事業/健康力アップin東区/交通安全声かけ運動/災害対策リーフレット作成事業/スタンマンの実演による自転車教室/第2種協働センターを核とした地域課題解決事業)

・事業の成果と課題

指標の達成度

市民提案による住みよい地域づくり助成事業において実施していた事業のうち多くの事業が3年を経過したことで、平成29年度に実施する事業が減ってしまったため目標を達成することが出来なかった。
 平成29年度の助成事業は、市民・団体等から6件の提案があり、うち5件の事業を承認した。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・市民提案による住みよい地域づくり助成事業については、事業を提案する団体が減少したため、今後、地域で活動している団体や協働センターに登録している団体等へ制度の説明等を行うなど提案団体を増やす。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・地域力向上事業について、制度設計の見直しが必要と考える。

事業シート (事業名) 行政連絡文書配布事業

◇事業目的・事業対象

市からの情報や物品を配布、回覧等により住民へ周知、配達するとともに、市からの各種調査等の業務を円滑に行うことを目的とし、もって業務を通じて地域コミュニティの醸成に寄与するものである。

◇事業の概要

単位自治会が行う基本業務

・広報はままつ及び議会だより等の配布・回覧及び物品等の配布を行う。その他、災害救助物資等の配布及び対象者等必要な調査の実施など、その他市からの依頼に基づく行政連絡業務を行う。

区自治会連合会が行う連絡調整業務

・市からの依頼業務に対する調整と業務内容、調整結果の区内単位自治会への必要事項の伝達をする。区内単位自治会の状況把握及び市への連絡、取りまとめ等の事務を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	45,506	45,676	45,686	46,511
	決算	44,756	45,113	45,591	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	44,756	45,113	45,591	46,511
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		1,400	720	720	720
人工	正規	0.2			
	再任用(h31)		0.2	0.2	0.2
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
行政連絡文書配布事業達成率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	H30.4頃確定			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

単位自治会が行う基本業務

・広報はままつ及び議会だより等の配布・回覧及び物品等の配布を行う。その他、災害救助物資等の配布及び対象者等必要な調査の実施など、その他市からの依頼に基づく行政連絡業務を行う。

区自治会連合会が行う連絡調整業務

・市からの依頼業務に対する調整と業務内容、調整結果の区内単位自治会への必要事項の伝達をする。区内単位自治会の状況把握及び市への連絡、取りまとめ等の事務を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

実績値が平成30年4月に確定するため、その結果を記入する。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・受託者である自治会は、地域を熟知しており、市や区からの配布物等を的確かつ迅速に市民へ提供することができ、コスト面からみても他に代わるものはない。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・自治会に対する行政からの業務量を把握し、市全体の取り組みとして自治会側の負担軽減に努めていく。

事業シート (事業名) 自治会振興事業

◇事業目的・事業対象

地域住民の福祉の向上、コミュニティづくり及び夜間における犯罪の防止及び交通の安全を図るため、自治会等に補助金を交付する。

◇事業の概要

- (1)自治会集会所整備助成事業(補助金)
自治会集会所の新築、増築、改修、購入に対し補助金を交付する。
- (2)防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)
防犯灯を設置、維持管理する自治会に対し補助金を交付する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市自治会集会所整備事業費補助金交付要綱、浜松市防犯灯設置維持管理事業費補助金交付要綱	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	97,449	100,184	86,131	37,480
	決算	95,152	98,377	82,507	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	95,152	98,377	82,507	37,480
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		1,400	720	720	720
人工	正規	0.2			
	再任用(h31)		0.2	0.2	0.2
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
防犯灯新設分設置対象数(灯)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	160	160	160	160		160
実績値	167	184	239			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
既存防犯灯LED化更新達成割合(%) 平成29年度事業終了						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	60	80	100	—	—	—
実績値	66.9	85.9	H30.4頃確定			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
自治会集会所(新築・購入・改築等)補助件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	1	5	5	4		1
実績値	1	6	4			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- (1)自治会集会所整備助成事業(補助金)
自治会集会所の新築、増築、改修、購入に対し補助金を交付する。
- (2)防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)
防犯灯を設置、維持管理する自治会に対し補助金を交付する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・防犯灯新設について、H29年度設置目標数160灯に対して、239灯の新設補助を行い、目標を達成した。
- ・既存防犯灯LED化更新について、H29年度1,154灯をLED化し、防犯灯LED化5カ年計画として99.9%の取換が行われ、ほぼ目標を達成した。残灯については、H30.4頃確定する。
- ・自治会集会所整備助成事業について、当初新築4件、改修1件を予定していたが、改修1件については自治会より辞退の申し出があり、新築4件に対し助成をした。これにより、施設の安全かつ円滑な利用が可能となり地域コミュニティづくりの推進に効果があった。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・防犯灯管理維持管理助成事業は、既存灯のLED化及び電気料の値下げ等により、維持管理費の補助額は前年度に比べ減額した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・自治会が設置する防犯灯の維持管理を今後も支援する必要がある。
- ・自治会活動は、地域住民の福祉向上及びコミュニティづくりに必要不可欠であり、その拠点である自治会集会所の建設等への補助は、今後も現状どおり継続する必要がある。

事業シート (事業名) 俳句の里づくり事業

◇事業目的・事業対象

松島十湖をはじめとする多くの俳人を生み出した地域性を活かし、東区を「俳句の里」と位置づけ、学校・地域と連携して、歴史と文化の香るまちづくりを行う。

◇事業の概要

- ①東区俳句の里づくり実行委員会の運営
地域のふれあいやつながりを深めるため、委員会を組織し、区の地域特性及び資源を活かした俳句の里づくりを進め、区の一体感の醸成を図る。(H29委員構成:市内俳句結社3名、地元有識者2名、学識経験者1名、学校関係者2名、計8名)
- ②第十一回「十湖賞」俳句大会の開催
郷土の偉人である「松島十湖」の名前を冠した俳句大会を実施し、俳句文化の振興と広く「俳句の里」の周知を図る。H29実績:投句者数6,428人、投句数11,305句
- ③東区内小中高校俳句講座の開催
東区内の小中高等学校を対象に俳句結社の協力による講師を派遣し、俳句講座を行う。子供達が俳句に触れる機会を提供し、俳句人口の裾野の拡大を図る。
H29実績:20校(小学校13校、中学校6校、高校1校)、授業数81コマ、受講者数2,560人

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)		○	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	2,822	2,888	5,520	3,653
	決算	2,822	2,888	5,520	
	国・県支出				
	市債				
	その他	2,500	2,500	3,600	2,000
	一般財源	322	388	1,920	1,653
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等)(千円)					
人件費(千円)		3,500	3,500	3,500	3,500
人工	正規	0.5	0.5	0.5	0.5
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
俳句大会への投句数(句)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	14500	17000	10000	12000		12000
実績値	16883	10476	11305			
俳句大会への投句者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	6000	7200	6000	6000		6000
実績値	7027	4335	6428			
啓発事業参加者数(俳句講座・句碑めぐりツアー等)(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	3000	3100	3200	3000		3000
実績値	3055	3100	3850			
年度						
目標値	H27	H28	H29	H30	H31	H36
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

東区俳句の里づくり実行委員会の運営
第十回「十湖賞」俳句大会の開催
東区内小中高校俳句講座の開催
句碑めぐりバスツアーの開催
高校生俳句選手権の開催
十湖賞俳句大会十周年記念講演会の開催: 講師夏井いつきさん

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成29年度から一人からの投句数を4句から2句に変更したことで目標を変更した。
協働センター等で活動している団体や東区内の小中高校等へ投句を呼びかけたことにより投句者数及び投句数の目標値を達成することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・俳句事業の周知を図った結果、投句者数が増加した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・俳句事業を周知することで投句者数を増やす。特に、小中高校と連携することで「東区俳句の里づくり」を啓発し投句に繋げる。

事業シート (事業名) 中野町煙火大会開催事業(負担金)

◇事業目的・事業対象

中野町煙火大会実行委員会が開催する中野町煙火大会において、警備や交通整理等を行うことで市民が安全に観覧することができるようにし、かつ、仮設トイレ等を設置することで周辺環境を保全することを目的とする。

◇事業の概要

中野町煙火大会の安全と環境対策に係る経費の一部を負担する。
 安全対策:会場及び周辺において警備や交通整理等を行い来場者の安全を確保する。
 環境対策:会場内に仮設トイレ等を設置することで周辺環境を保全する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H30	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算				1172
	決算				
	国・県支出				
	市債				
	その他				1172
	一般財源				
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					700
人工	正規				0.1
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
主催者発表観客数(万人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値				4		4
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工